

有害化学物質から子どもを守るネットワーク（子どもケミネット）学習会

ネオニコチノイド系農薬 最新研究 & 農薬再評価の問題点

ネオニコチノイド系殺虫剤は、ハチだけでなく昆虫類、鳥類など生態系に重大なダメージを及ぼし、ヒトを含む哺乳類にも悪影響を及ぼすことがわかってきました。

ネオニコチノイドが哺乳類の脳神経系、生殖系、免疫系などに多様な悪影響を及ぼすことを、多数の研究から明らかにしてきた、神戸大学・星信彦先生から、最新の科学情報をわかりやすくお話して頂きます。

一方、農薬の再評価が始まりました。再評価では、公表文献が評価に使用されることになりましたが、公表文献の収集、選択、評価を実施するのは、なんと利益相反のある農薬会社です。実際、農水省が既に公開したネオニコの公表文献の資料には、星先生方の重要な文献がわからないよう、何報も削除されていました。この不当な再評価の問題について、木村一黒田純子氏から解説してもらいます。

7月9日(日) 星 信彦氏

13:00開場

13:30 開始 15:30終了
場所/連合会館

502号室(40名)

東京都千代田区神田駿河台3-2-11

最寄り駅 JR中央線・総武線「御茶ノ水駅」

東京メトロ千代田線「新御茶ノ水駅」

東京メトロ丸ノ内線「淡路町駅」B3出口

参加費：無料

会場とオンラインの同時開催

参加申込/会場参加はメールで

Kokumin-kaigi@syd.odn.ne.jp



ウェビナー参加は
QRコードまたは
下記URLより
ご登録を

<https://onl.tw/5Cs2V89>

Dr.Nobuhiko Hoshi

神戸大学大学院
農学研究科
応用動物学講座
動物分子形態学分野
教授
ライフサイエンス
ラボラトリー施設長



木村一黒田純子氏

Dr.Junko Kimura-Kuroda

環境脳神経科学情報センター
ダイオキシン・環境ホルモン
対策国民会議 理事

主催：有害化学物質から子どもを守るネットワーク(子どもケミネット)

事務局：〒136-0071東京都江東区亀戸7-10-1 Zビル4F JEPAN内

■本件に関するお問い合わせは kokumin-kaigi@syd.odn.ne.jp または03-5875-5410

「子どもケミネット」は、有害化学物質から子どもを守るために、国内外の最新研究を学び、

立法・行政に対し必要な規制などを提言するため、2023年4月に

市民団体・生活協同組合・有志の個人が集まり結成されました。

このセミナーは2023年度地球環境基金の助成を受けて開催されます。